

北海道くしろ地域

移住定住ガイド

くしろには豊かな自然だけでなく
豊かな暮らしがあります



INDEX

■そもそも、“くしろ地域”ってどんなところ？

⇒ 北海道の中でもどんな特徴がある地域なのか、季節ごとの暮らしなどについて、解説します。(p.1~)

■“くしろ地域”へのアクセスは？

⇒ 道内外からのアクセス方法はこちらをチェック！(p.3)

■“くしろ地域”で体験移住してみたい！

⇒ 7市町村の体験住宅と申込窓口について、一挙紹介。まずは、お試し移住からという方必見です。(p.4~)

■“くしろ地域”で働く！

⇒ くしろ地域における1次産業の特徴や地域おこし協力隊の制度について紹介します。(p.6~)

■“くしろ地域”へ移住した人の話が聞きたい！

⇒ くしろ地域に移住した方々へ、移住の決め手となったことや実際に移住してみた感想を聞いてみました。(p.8~)

■“くしろ地域”にはどんな“まち”があるの？

⇒ くしろ地域の8市町村の魅力はもちろん、市町村ごとに、「暮らし」「住まい」「仕事」、子育てや住宅の各種支援制度など、移住を検討する際に役立つ情報をまとめています。(p.18~)

“くしろ地域” はこんなところ！



夏の平均気温18℃
 夏は霧が多く発生するため、気温が上昇せず、最高気温が30℃を超える日は、年に1,2日あるかないか。まさに、天然の避暑地。

積雪少ない
 冬は晴れている日が多いため、降雪量が少なく、最深積雪は札幌の約3分の1 (H29)。雪かきが必要な日は年に数えるくらい。

花粉※ゼロ
 (※スギ・ヒノキ)
 スギとヒノキの花粉のピークは、冬から春先にかけてだが、くしろ地域では花粉が観測されない。

世界に誇る自然
 道内で6つの国立公園のうち、「釧路湿原国立公園」「阿寒摩周国立公園」の2つがくしろにある。また、釧路湿原の主要部や厚岸霧多布昆布森国立公園の一部は、ラムサール条約の登録湿地とされており、世界的にも評価が高い。

**国内最大の
草地型酪農地帯**

釧路とお隣の根室で構成する「根釧」地域は、冷涼な気候や豊富な草資源を活かし、国内最大の酪農地帯として、日々、道内外へ安全・安心な牛乳乳製品を届けている。

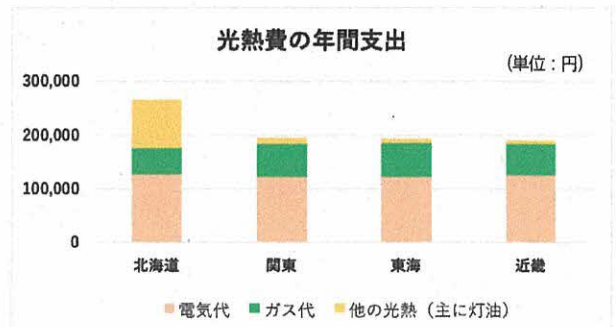
**海川湖からの
豊富な水産物**

くしろ地域は、季節ごとにバラエティに富んだ水産物が楽しめ、海からは、イワシ・サンマ・カキ・ウニ・コンブ・タコなど、川や湖からは、マス・ワカサギ・レイクロブスターなどが獲れる。

北海道で暮らすなら知っておきたい、そのコスト。



出典：総務省統計局「統計で見る都道府県のすがた」2021年



出典：総務省統計局「家計調査」(2人以上世帯) 2020年

- ◎ 家賃は、土地代が安いいため、東京都の半分以下。
- ◎ 光熱費は、冬の灯油代のコストが高く、トータルで見ると他地域より高い傾向。

“くしろ地域”の春夏秋冬

春

春の訪れはGW明け？

- ◎春の訪れを告げる“桜”やタンポポの開花は、例年、GW明けと遅い。
- ◎気温の急上昇・降下があり、季節はずれの雪が降ったりするので、夏タイヤへの交換もGW明けが良い。

身より弘

春から夏にかけては“じり”と呼ばれる霧が発生し、くしろ特有の「湿潤冷涼な夏」を作り出している。じりは濡れるので、傘がオススメ。

夏

半袖なしで生活できる夏

- ◎夏の平均気温は18℃のため、特に、朝夕は半袖だと肌寒く感じる。
- ◎6～8月の霧発生日数は約50日（釧路地方气象台HPより）と多く、車の運転には注意が必要。

身より弘

くしろ地域は太平洋に面しており、海岸線が続いているが、海水浴場は“ゼロ”。くしろの夏は涼しい。

秋

秋の訪れを告げる紅葉は早い

- ◎紅葉は10月中旬に始まり、一気に木から葉が落ち、寒くなる。
- ◎朝夕は氷点下となる日もあるので、冬タイヤへの交換は10月末から11月頭に済ませておくのがベター。

身より弘

“世界三大夕日”と言われる幣舞橋からの夕日が、真っ赤に燃えるように見えるのは秋頃。

冬

冬は晴れの日が多い

- ◎くしろ地域の日照時間が年間トータルで見ると、札幌よりも多いのは、くしろの冬は晴れが多いから。
- ◎積雪は少ないがしっかり寒いので、道路は凍結するため、運転は要注意。

身より弘

海水温と外気の温度差が12～15℃以上になると、海から湯気が出ているように見える“けあらし”が発生。

“くしろ地域” へのアクセス



飛行機



JR



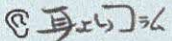
バス



車

羽田・成田・関空
から直行便あり

- ・羽田⇄釧路
1日6往復
(ANA, JAL, AIRDO)
約1時間半
- ・成田⇄釧路
1日1往復 (Peach)
約2時間
- ・関西⇄釧路
1日1往復 (Peach)
約2時間半

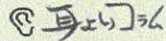


2018.8よりPeachが就
航し安い時は片道5000
円台～航空券が購入可。

札幌から特急で
約4時間

JR特急“おおぞら”
利用で、

- 札幌⇄釧路
1日6往復
約4時間



始発が6時台、終発19時
台のため、日帰りも可。

のんびり
お得意

スターライト釧路号
(北海道中央バス、くしろバ
ス、阿寒バスの共同運行)、
釧路特急ニュースター
号(北海道バス)利用で、

- 札幌⇄釧路
1日10往復
約5時間半
- ・全席予約制
- ・トイレ完備

“道東道” 延伸の
おかげで…

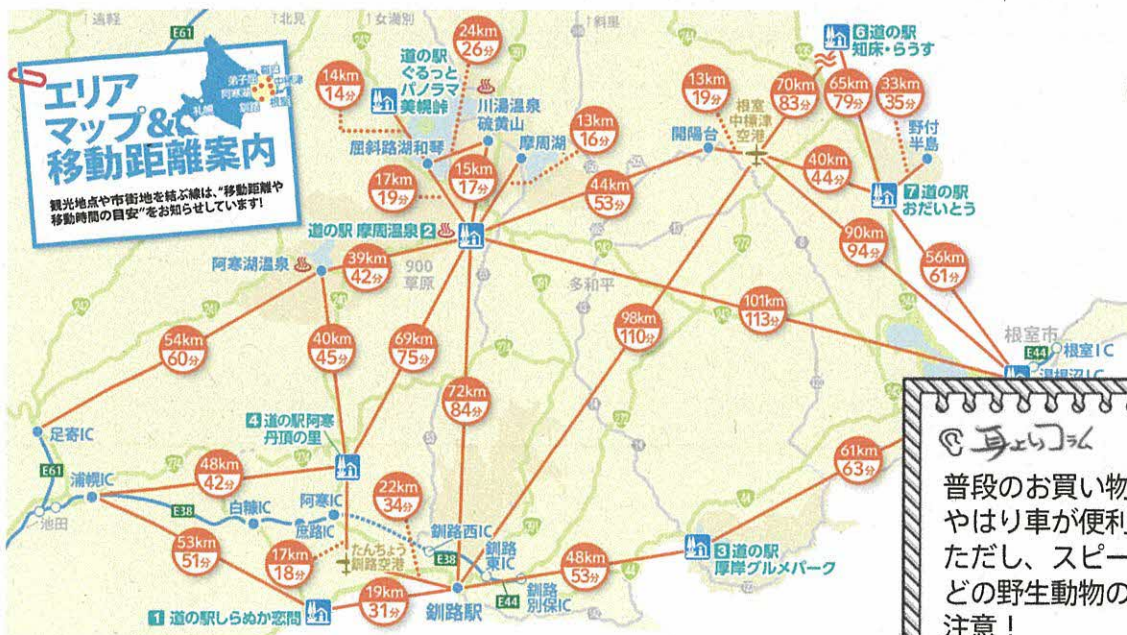
高速道路「道東自動
車道」利用で、

- ・札幌⇄釧路
約4時間
- ・帯広⇄釧路
約2時間



今後、釧路市街地がより
近くなる“釧路西IC”
まで延伸予定！

“くしろ地域” 内の移動は、車があると便利



普段のお買い物やドライブには、
やはり車が便利。
ただし、スピード超過やシカな
どの野生動物の飛び出しには要
注意！

【出典：釧路開発建設部】